令和元年度一般会計決算審査特別委員会会議録（第5号）

1. 日 時 令和2年10月13日（火）午前10時

2. 場 所 議会棟3階 議場

3. 出席委員は次のとおりである。

委員長	仲 里 邦 彦	副委員長	仲 間 烈
委員	比 嘉 克 政	委員	又 吉 正 信
委員	金 城 大 輔	委員	稲 嶺 伸 作
委員	下 地 惠 典	委員	古 波 蔵 保 尚
委員	真 栄 城 玄 誠	委員	西 銘 健

4. 欠席委員は次のとおりである。

委員 伊 礼 研 一

5. 委員会条例第19条の規定により出席した者は次のとおりである。

〔消防本部〕

消 防 長	嘉味田 朝	消 防 署 主 幹	又 吉 清 人
消 防 総 務 課 長	大 内 智 博	牧 港 出 張 所 長	砂 川 恭 成
予 防 課 長	小 澤 剛	内 間 出 張 所 長	奥 川 忠 俊
情 報 指 令 課 長	名 護 晃	予 防 課 予 防 係 長	與 那 覇 準
消 防 署 長	比 嘉 武 志		

〔都市建設部〕

都市建設部長	下 地 輝 史	道 路 課 長	與 座 辰 彦
都市建設部参事	登野城 寛	里道・潰地事業 推 進 室 長	我喜屋 邦 浩
都市計画課長	宮 平 敦	区画整理課長	仲 西 信 雄
建築指導課長	山 城 学	土地区画整理 組 合 指 導 室 長	仲 西 広 光
建築営繕課長	徳 永 徹	美 ら ま ち 推 進 課 長	上 間 亘
用地課長	座喜味 治	新 ク リ ー ン セ ン タ ー 建 設 課 長	嘉手納 良 昭

〔上下水道部〕

経営企画室長 真栄城 守 邦

6. 職務のため出席した者は次のとおりである。

議 事 係 長	吉 長 聖 哲	主	事	藤 田 勝一郎
主	查	與那覇 哲也		

7. 議題は次のとおりである。

議案第51号 令和元年度浦添市一般会計歳入歳出決算認定について

※ 上記付議事件については、説明聴取～質疑

○ 仲里邦彦 委員長 これより本日の会議を開きます。 (開議時刻 午前10時03分)

消防本部の所管に係る一般会計決算審査を行います。

消防長の総体的説明を求めます。嘉味田 朝消防長。

○ 嘉味田 朝 消防長 それでは、令和元年度一般会計歳入歳出決算の消防所管の総体的説明をいたします。最初に歳入ですが、消防所管の歳入は、9款の分担金及び負担金が16万5,800円、10款の使用料及び手数料が280万737円、12款の県支出金が349万円、17款の諸収入が387万3,175円で、歳入の合計は1,032万9,712円となっており、前年度と比べて277万3,577円の増となっております。次に、歳出ですが、9款消防費の予算現額10億1,683万1,000円に対して、支出済額は9億8,267万8,537円で、予算現額に対して96.64%の執行率となっており、前年度支出済額8億7,069万4,387円と比較すると、1億1,198万4,150円の増額となっております。また、市全体の歳出総額に対する消防費の割合は、決算書の16ページにありますように1.98%となっております。以上をもって総体的説明とさせていただきます。詳細な説明につきましては各担当課長から行いますので、よろしくお願いいたします。

○ 仲里邦彦 委員長 次に、歳入9款の説明を求めます。大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 歳入9款について御説明いたします。決算書の25ページ、26ページをお開きください。9款2項9目消防費負担金であります。令和元年度当初予算額4万6,000円に対して、収入済額は16万5,800円となっております。これは、沖縄県消防相互応援協定に基づく応援出動に対する経費負担金及び鹿児島県ドクターヘリ応援協定負担金であります。令和元年度につきましては、首里城火災への応援も含めた市外における火災による長時間の応援出動によるものが増額の大きな要因となっております。以上であります。

○ 仲里邦彦 委員長 歳入9款に対する質疑を許します。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようでございますので、次、歳入10款についての説明を求めます。大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 歳入10款について御説明いたします。決算書の29ページ、30ページをお開きください。備考欄中、1の消防庁舎電気使用料につきましては、消防庁舎内に設置している清涼飲料水自動販売機の電気使用料となっており、備考欄中、2の職員駐車使用料につきましては消防職員の駐車使用料となっております。令和元年度の消防使用料収入済額は178万8,237円で、前年度比19万1,000円の増となっております。これらは、消防総務課の所管となっております。

○ 仲里邦彦 委員長 小澤 剛予防課長。

○ 小澤 剛 予防課長 決算書37ページ、38ページをお開きください。10款2項9目の消防手数料であります。備考欄中、1の危険物製造所等検査手数料につきましては、市内給油所をはじめとする危険物施設製造所等の諸検査や設置許可及び変更等に係る申請手数料であります。また、2の防火管理講習手数料につきましては、平成27年度から取り組んでおります防火管理者講習会における受講手数料となっております。令和元年度当初予算額72万2,000円に対して、収入済額は101万2,500円となっており、29万500円の増となっております。これらは、予防課所管となっております。

○ 仲里邦彦 委員長 10款に対する質疑を許します。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 38ページ、ただいま説明がありました10款2項9目の消防手数料の1節消防手数料の備考の2防火管理講習手数料についてですが、この講習を受ける対象者がどれだけいて、今回、令和元年度の講習ではどれだけの方が講習受講できたのか。順調に受講できているのかというところを説明をお願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 小澤 剛 予防課長。

○ 小澤 剛 予防課長 お答えいたします。防火管理者講習会におきましては、基本的に市民並びに市内の事業所の方を対象としております。令和元年度におきましては、7月、10月、2月の3回開催しており、受講者は126人となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健 委員。

○ 西銘 健 委員 令和元年度は126人という受講者だったとの説明ですが、対象者が市民あるいは市内事業所ということで、かなり幅広いと思うのですが、この受講は何年に1回行かないといけないだとか、そういうものはありますか。順調に受講の回数、ほかのところでもたしかできたのでしたか、それも含めて適切に受講を皆さんしているのかというところについてはどうですか。

○ 仲里邦彦 委員長 小澤 剛 予防課長。

○ 小澤 剛 予防課長 お答えいたします。この防火管理者講習会を修了した後、再度受講の必要性があるかということ、基本的には1回の受講で継続して続けられることとなっております。ただ、規模が大きい事業所等におきましては5年に1回、再度再講習という形で受講をしていただいております。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健 委員。

○ 西銘 健 委員 規模が大きいところは5年に1回ということですが、規模が大きいところが具体的に市内に何か所あって、その皆さんが受講できているのか。

○ 仲里邦彦 委員長 與那覇 準 予防課予防係長。

○ 與那覇 準 予防課予防係長 市内には大きな店舗、サンエーパルクシティとか、サンエー系列、経塚サンエー含め、電力等300人以上の大きな建物となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健 委員。

○ 西銘 健 委員 電力とかサンエーとかが対象ですよということですが、そちらのほうは定期的に通うことができているという理解でよろしいですか。

○ 仲里邦彦 委員長 與那覇 準 予防課予防係長。

○ 與那覇 準 予防課予防係長 そのとおりでございます。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑はございませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、歳入12款についての説明を求めます。大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 歳入12款について御説明いたします。決算書の67ページから70ページをお開きください。12款2項9目の消防費県補助金であります。備考欄中にありますように、石油貯蔵施設立地対策等補助金で、予算現額34万9,000円に対して収入済額は34万9,000円となっております。この補助金につきましては、石油貯蔵施設立地対策等交付金規則に基づき、石油貯蔵施設周辺の地域における住民の福祉の向

上を図るための公共用施設の整備事業が対象で、浦添市は西原町に隣接するため、補助の対象となっております。これらは、消防総務課の所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 歳入12款についての質疑を許します。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようでありますので、次に歳入17款に対する説明を求めます。大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 歳入17款について御説明いたします。決算書の104ページから105ページをお開きください。17款4項3目9節の消防費雑入であります。令和元年度の歳入17款につきましては、予算現額385万1,000円に対して387万3,175円で、前年度比218万210円の増となっております。増額の理由につきましては、備考欄中(4)の自治総合センターが所管している女性防火クラブの育成を目的としたコミュニティ助成金と、(7)の沖縄自動車道においてこれまで東部消防組合消防本部が管轄していた区間を平成30年度途中から浦添市消防本部が管轄したことによる支弁金による歳入によるものとなっております。以上であります。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。(休憩時刻 午前10時16分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。(再開時刻 午前10時17分)

歳入17款に対する質疑を許します。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 106ページ、備考の(7)高速自動車国道救急業務支弁金234万4,410円について、平成30年度の途中から、東部消防がやっていたものが浦添に移管されましたという説明だったと思うのですが、もう少し詳しく、どういう業務が浦添のほうがやるようになったのかという経緯も背景も含めて説明をお願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 質疑でありました沖縄自動車道につきましては、昭和62年に開通しまして、その当時、区間ごとの区分けを関係している市町村で定めていまして、当時は浦添消防が直接管轄する区間はなかったのですが、平成30年度に入って区間の見直しが行われて、浦添市に関しては消防に関しては西原インターから入って行って、那覇インターと北中城インター、そこにつながる区間は浦添消防が見ましようということで、平成30年度見直しが年度の途中にありまして、それから出動の件数とか、それと割合を計算して支弁金というのは算出されますけれども、そういう目的で平成30年度は下半期分の約120万円、令和元年度については丸々1年の支弁金ということで、約230万円から240万円ということで歳入になっております。以上であります。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑ございませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、歳出に移ります。9款1項の説明を求めます。大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 それでは、令和元年度一般会計歳出9款1項の説明をいたします。決算書の305ページ、306ページをお開きください。予算現額10億1,683万1,000円に対して、支出済額9億8,267万8,537円で、執行率96.64%となっております。補正予算額につきましては727万1,000円の減額、予備費支出

及び流用額は72万3,000円、不用額は3,415万2,463円となっております。続きまして、9款1項1目の説明をいたします。1目における予算現額8億4,437万6,000円に対して、支出済額8億2,757万5,656円で、98.01%の執行率で、前年度比260万6,953円の増となっております。補正予算は731万4,000円の減額、予備費支出及び流用額は20万4,000円、不用額は1,680万344円となっております。補正予算減の731万4,000円と不用額1,680万344円の主な理由につきましては、主に休職者を含めた職員の給与、手当等に係るもので、本庁総務部職員課が所管となっております。続きまして、1目の備考欄中の事業ごとの説明をいたします。決算書の306ページの備考欄中、1の職員給与費につきましては、本庁総務部職員課所管となっております。307ページから312ページをお開きください。備考欄中、2の消防本部事務費、3の防災・救急救助運営事業、6の消防職員研修・厚生事業につきましては、消防総務課所管となっております。2の消防本部事務費につきましては、令和元年度支出済額1,252万8,168円で、前年度比17万4,616円の減となっております。次に、3の防災・救急救助運営事業につきましては、令和元年度支出済額8,022万4,615円で、前年度比90万2,342円の減となっております。次に、6の消防職員研修・厚生事業につきましては、令和元年度支出済額335万2,592円で、前年度比106万820円の減となっております。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 小澤 剛 予防課長。

○ 小澤 剛 予防課長 決算書の310ページをお開きください。備考欄中、4の火災予防行政運営事業につきましては、令和元年度支出済額625万7,165円で、前年度比48万9,497円の増となっております。これらは、予防課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 名護 晃 情報指令課長。

○ 名護 晃 情報指令課長 同じく決算書の310ページ及び312ページをお開きください。備考欄中、5の通信指令運営事業につきましては、令和元年度支出済額3,076万8,865円、前年度比較294万4,556円の減額となっております。これらは、情報指令課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 大内智博 消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 続きまして、9款1項2目の非常備消防費の説明をいたします。決算書の311ページ、312ページをお開きください。2目における予算現額877万7,000円に対して、支出済額732万2,038円で83.4%の執行率、前年度比51万7,649円の減となっており、不用額は145万4,962円となっております。不用額の主な理由につきましては、備考欄中1の(1)報酬、(2)の旅費に係る予算現額との消防団員の実員との差や訓練などの参加実績との差によるものとなっております。続きまして、9款1項3目の消防施設費の説明をいたします。決算書の313ページ、314ページをお開きください。3目における予算現額1億6,367万8,000円に対して、支出済額1億4,778万843円で、90.28%の執行率、前年度比1億989万4,846円の増となっております。補正予算は4万3,000円の増額、予備費支出及び流用額は51万9,000円、不用額は1,589万7,154円となっております。不用額につきましては、主に備考欄、1の消防水利施設整備事業の(2)の負担金、2の消防自動車等管理事業の(3)の備品購入費、3の消防庁舎管理事業の(4)の使用料及び賃借料の執行残によるものであります。続きまして、3目の備考欄中の事業ごとの説明をいたします。決算書の314ページの備考欄中、1の消防水利施設整備事業につきましては、令和元年度支出済額1,143万8,156円で、執行率は65.61%、前年度比99万3,865円の増となっております。執行率と不用額の主な理由につきましては、(2)の負担金、補助及び交付金のうち、消火栓設置及び維持管理費に係る予算現額と実際の工事、維持管理の実

績との差によるものであります。次に、備考欄中、2の消防自動車等管理事業につきましては、令和元年度支出済額1億1,497万6,276円で、執行率は94.07%、前年度比は1億354万3,118円の増となっております。大幅な増額につきましては、消防化学自動車及び救急車の購入によるものであります。次に、備考欄中、3の消防庁舎管理事業につきましては、令和元年度支出済額2,136万6,411円で、前年度比535万7,863円の増となっております。増額の主な理由につきましては、備考欄中（4）の消防庁舎の光熱費削減のための事業による使用料及び賃借料の増額によるものであります。以上が9款1項の説明であります。

○ 仲里邦彦 委員長 9款1項に対する質疑を許します。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 312ページの備考の6消防職員研修・厚生事業の（4）委託料のほうで、調書のほうに書かれているのですけれども、気管挿管業務研修委託料の執行率が53.19%であるということですので、その受講状況についての説明をお願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 気管挿管業務研修委託料につきましては、市内の病院と提携を結びまして、覚書を交わした中で実行させてもらっています。受け入れる側の病院の体制によるものがとても大きくて、やっぱり特にオペ室に入るものですから、そこの中での消防職員が実習に関われる環境というのはここ近年とても厳しいものがあって、やっぱり研修医が優先になったりとか、そういったところで本来もっと消防から派遣したいのですが、その制限がちょっと今かかっている状況です。ちょっと厳しい状況であるということで、このような執行率になっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 ということは、受講できる環境はあるけれどもなかなか皆さんが行かないというよりも、向こうの事情でできないということの理解でよろしいかと、あと1点は、これも研修の対象者というのがどれだけいて、どれだけの方が受講できているのかということも併せてお聞きいたします。

（「休憩お願いします」と言う者あり）

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前10時31分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前10時32分)

大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 受入れについては、委員おっしゃるように、やっぱり受入先の病院の事情とか、そういった環境面の影響が大きいということで、ましてコロナ禍の影響ということもありまして、ちょっと厳しい状況であるということです。今後も状況を見ながら、なるべく多くの対象者を研修させて、なるべく現場で反映させるように努めていきたいと思っております。45人の救命士がいますけれども、19の方が実際病院に行って研修を受けて、現場で挿管ができるということになっていきますので、まだ後ろに残っている救命士もいますので、そこら辺も早めに研修できるように努めていきたいと思っております。以上です。

（「休憩お願いします」と言う者あり）

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前10時33分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前10時33分)

西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 分かりました。こういう研修というのは大事な部分になってくると思っておりますので、ま

だ対象者の半分以上は研修できていないという状況だと思いますので、引き続き研修できる体制というのを取っていただきたいと思います。

○ 仲里邦彦 委員長 大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 今後も気管挿管の研修についてはできるだけ多く研修を受けさせて、現場で反映させるように努めていきたいと思います。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 あと……夜間手当の部分がどこだったか。すみません、休憩をお願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前10時34分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前10時34分)

西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 308ページの備考の3 防災・救急救助運営事業のほうの(1)の職員手当等の中にあります夜間勤務手当、これのほうは1,704円という状況で、執行率も5%台になっているので、その説明を。夜間勤務というと、もっとやっているのかなという印象があるので、それとの関係でも説明をお願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前10時35分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前10時36分)

大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 委員おっしゃられた(1)職員手当等、時間外勤務手当の次の夜間勤務手当なのですけれども、本来夜間出勤とかいろいろ出勤したときに時間外というのが発生するのですが、管理職の場合は発生しないということで、管理職も今3人は隔日勤務で、夜中は寝泊まりして勤務している方もいますので、そういった方々が夜間出勤したときに手当としてつけるための金額となっております。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前10時37分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前10時38分)

西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 休憩中説明がありましたので、理解できました。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかにございませんか。稲嶺伸作委員。

○ 稲嶺伸作 委員 同じく308ページの9 款消防費、1 項消防費の備考欄の3の防災・救急救助運営事業の時間外勤務手当の6,000万円余りのところなのですけれども、あとまた併せてその次の310ページの備考欄5 通信指令運営事業の同じく時間外勤務手当715万円と計上されていますけれども、それぞれの職員の残業といふのか、この時間外勤務の1日当たりの平均時間が分かれば教えていただきたいと思います。

○ 仲里邦彦 委員長 又吉清人消防署主幹。

○ 又吉清人 消防署主幹 主に現場のほうを見ているので、私のほうがお答えします。防災・救急救助の時間外手当でございますけれども、まず内訳といふか、総額6,000万円の内訳、大きな項目としては、先ほどあった時間外の出勤のまず手当と、そのほかに各種会議の時間外、あとはこれ内部の会議、外部の会議でございます。それと、あとは内部の訓練のほうの非番、休みの日の訓練の時間外、あと外部の大きな他消防とか他市町村と連携した訓練、救急法講習に伴う当番以外のときの救急講習の時間外、あと研修です。先ほどありました様々な研修の時間外、あとは立入りの予防の査察に関する時間外、あとは行事、てだこキッズと

か出初式等の行事に関する時間外、あとは休日の手当も全て含まれて、この総額の6,000万円の時間外の内訳となっております。一人一人のちょっと平均の時間外の数字に関しては、それはちょっと今数字として持っておりませんので、すみません、全体の内訳としての多くはそういう感じになっております。

○ 仲里邦彦 委員長 稲嶺伸作委員。

○ 稲嶺伸作 委員 なぜこの質疑をしたかという目的なのですけれども、やはり一人一人がどれだけ時間外の勤務をしているのかというところで、指令部、報道にもありました不祥事に関して、やはりこの本業のところでどれだけ時間をオーバーして勤務をしているから、その本人一人一人の負担、余裕がないような状況を及ぼしているのかというところが確認したくて今の質疑をしているのです。教職員、学校の教員、職員の方々の部分もやはり似たような感覚なのかなと思って、今消防の皆さん方の残業というか、勤務外の時間を確認したかったので、こちらまた改めてその趣旨を踏まえた上で教えていただければと思いますので、よろしくお願いたします。大丈夫ですか。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前10時42分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前10時43分)

稲嶺伸作委員。

○ 稲嶺伸作 委員 では、本業の部分とは別で、先ほどのお話では研修とかいろんなそういうところでの時間外勤務というところは分かったのですけれども、そこはちょっと置いておいて、実際の本業の部分での時間というのは45時間以内の月の残業で全て抑えるということの認識で、それは守られているという認識でよろしいでしょうか。

○ 仲里邦彦 委員長 大内智博消防総務課長。

○ 大内智博 消防総務課長 通常の時間以外の時間外については、ここ近年は45時間以内で管理できているものと、各所属で留意してやっていると、管理しているところであります。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかにございませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前10時43分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前10時44分)

それでは、消防本部所管に対する総括的質疑を許します。下地恵典委員。

○ 下地恵典 委員 アドレナリンの紛失について、この状況をもう一回、ちょっと詳しくお願いします。車の中でどういうふうか。

○ 仲里邦彦 委員長 又吉清人消防署主幹。

○ 又吉清人 消防署主幹 今、委員より、アドレナリンの紛失に関しては、概要としては、紛失が明らかに分かったのが7月1日に紛失が判明しております。その前日、2日ほど前から救急車の入替えとか物品の載せ替えとかがありまして、そういうことを踏まえて、その中でアドレナリンのほうに紛失していたということを知るのが遅れて、7月1日のほうにアドレナリンの紛失ということが判明しているところです。その後、建物内、本署内、出張所内も含めて全部搜索をしたのですけれども、今のところまだ見つかっていない状況であります。紛失に関しては警察のほうに紛失の遺失の届出をしているところです。あと、内部のほうでその紛失を受けて、アドレナリンの管理体制、現場での管理の要領等を定めて、そういうことが二度と

起こらないように、今徹底してやっているとごさいます。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 下地恵典委員。

○ 下地恵典 委員 これ、今の状況を聞くと、これいわゆる紛失と自分らで思って、そして遺失物の届けを出したと。私の考えとすれば、この紛失というのがどこから来たのか、あるいは何らかの形で取られて被害届がよいのか、そして遺失物の届けを出すのと被害届を出すのは、やっぱり取扱いとしても違うのです。警察が捜査するのか。この重要な薬であるので、これが誰かが持っていったと、あるいは拾った。拾ったとしても、まずは大変なことであるのだけれども。その大変重要な薬であるので、私の場合は被害届を出して、遺失物で紛失したというのを捜査するのではないですから、恐らく。ですから、なぜ被害届を出さなかったかなとずっと思っていたのですが、皆さんはどういう判断で遺失物になったのか、あるいは被害届を出そうという考えはなかったのか、まずそここのところについて。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前10時48分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前10時53分)

下地恵典委員。

○ 下地恵典 委員 そういので、これは私からどうのこうのとも言えないのだけれども、もっともっと真剣に考えて、この薬が、これももしも何かあった場合において、責任というものは大変です。これ遺失物扱いしたというのも大変だし。ちゃんとして被害届を出して、本当に誰かがなかったのかなという疑うのはしないといけないわけだ。そして、皆さんのまた管理が、こういう大事な薬をまた、今までもないのだから、一回もこういうのは。こういうのは初めてでありますから、何かでというのを考えていなくては。ですから、そういうふうやって、この薬の重要さ、そしてまた自分たちの仕事の重要さ、皆さんプロでありますから仕事も、救急車に乗っているのもみんな。そういうふうにして管理をちゃんとやらないとあれです。もしこの薬で何かあった場合においては、もうこれは大変な責任を持ちますからね。だから、もうちょっと調べて、どういう状況かと。ほったらかしていたら大変です。もうちょっと調べてやってください。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑ありませんか。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 休憩で。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前10時53分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前10時56分)

ほかに質疑はありませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、以上で消防本部に対する審査を終了いたします。消防の皆さん、大変お疲れさまでした。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前10時56分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前11時10分)

都市建設部所管に係る一般会計決算審査を行います。

早速、所管部長の総体的説明を求めます。下地輝史都市建設部長。

○ 下地輝史 都市建設部長 それでは、令和元年度浦添市一般会計歳入歳出決算認定について、都市建設部8課が所管いたします事項につきまして、総体的説明を申し上げます。まず、歳入について御説明いたし

ます。決算書の3ページをお願いいたします。8款交通安全対策特別交付金、10款使用料及び手数料、ページをめくっていただきまして、5ページです。11款国庫支出金、12款県支出金、14款寄附金、17款諸収入に都市建設部所管の歳入予算がございます。都市建設部所管の歳入予算収入済額といたしまして、18億345万6,337円となっております。対前年度で見ますと、額にして3億6,532万7,034円、率にいたしまして16.8%の減となっております。減の主な要因といたしましては、12款県支出金のうち、沖縄振興公共投資交付金において、令和元年10月1日に開業いたしました沖縄都市モノレール延長事業に係る沖縄都市モノレールインフラ部整備事業及び沖縄都市モノレールインフラ外建設事業の減額が主な要因でございます。次に、歳出について御説明申し上げます。決算書の7ページを御覧ください。3款民生費の2項児童福祉費、4款衛生費の2項清掃費、6款農林水産業費の2項林業費、8款土木費の1項土木管理費、2項道路橋りょう費、3項都市計画費、4項住宅費、ページをめくっていただきまして、9ページでございます。10款教育費の2項小学校費、3項中学校費、4項幼稚園費、12款公債費に都市建設部所管の歳出予算がございます。歳出予算支出済額といたしまして45億9,750万3,165円、対前年度で見ますと、額にしまして11億70万724円、率にいたしまして19.3%の減となっております。減となった要因といたしましては、8款3項の都市計画費が13億2,179万2,266円減額となっており、これは沖縄都市モノレールインフラ部整備事業、沖縄都市モノレールインフラ外建設事業などの減額によるものであります。歳出の主な事業といたしまして、4款衛生費では、新一般廃棄物処理施設整備事業において、新一般廃棄物処理施設整備に係る基本計画、基本設計業務、地質測量調査等の業務に取り組みました。8款1項1目の土木総務費では、浦添市耐震改修促進計画改定事業において建築物の耐震診断、耐震改修等の総合的かつ計画的な促進に寄与するため、現状の耐震化率、目標設定、支援策等の見直しを行いました。8款2項2目の道路維持費では、沖縄振興特別推進交付金、いわゆる一括交付金によります里道及び水路の境界確定復元事業及び浦添市未買収道路用地取得事業の測量業務や用地補償等に取り組みました。8款2項3目の道路新設改良費では、市道前田線、オリオン通り線、内間9号線整備事業など引き続き取り組んでいるところであり、加えて道路の老朽化に係る橋りょう等長寿命化修繕計画により市が管理している全橋りょうの橋りょう等長寿命化点検調査を実施いたしました。また、浦添グスクの城下まちにふさわしい道路美装化事業に取り組みました。この浦添グスクの城下まちにふさわしい道路美装化事業につきましては、事業を完了しております。8款3項1目の都市計画総務費では、本市の目指す交通環境の実現に向けて、浦添市総合交通戦略推進事業において、モノレールの開業を視野に入れたコミュニティバスの運行実証実験の実施計画案の作成と、一括交付金を活用して引き続き浦添市来ワ来ワ推進事業やてご市民によるウラオソイ風景づくり推進事業に取り組みました。また、モノレール新駅周辺の経塚公園及び前田公園の特性を生かした公民連携によるパークマネジメント等について検討を行っている沖縄都市モノレール駅周辺まちづくり基本計画策定事業に取り組みました。屋外広告物景観誘導推進事業については、令和元年度より沖縄県から権限移譲を受け、許可申請及び違反広告物除去業務に取り組みました。8款3項3目の街路事業費では、継続事業として国際センター線、神森線、沢岬石嶺線、前田線整備事業など4路線の整備事業に取り組みました。なお、神森線、前田線については事業を完了しております。また、モノレール延長事業関連では、沖縄都市モノレール推進事業、沖縄都市モノレールインフラ部整備事業、沖縄都市モノレールインフラ外建設事業、沖縄都市モノレール出資金事業に取り組み、事業を完了しております。8款3項5目の公園費では、継続事業として浦添カルチャーパーク、牧港緑地、経塚公園、前田公園、カーミージー地

区海浜公園整備事業に引き続き取り組み、加えて公園施設長寿命化対策支援事業により、あさやら公園、勢理客小公園、宮仲公園、つなひき公園、宮城公園の遊具改築工事を実施し、利用者の安全安心の確保を図る取組を行いました。また、緑地の保全や緑化の推進等に関して、その将来像や目標、施策などを定める緑の基本計画更新事業にも取り組み、新たな社会情勢の変化や法改正に適用したものへと更新を完了しております。8款4項1目の住宅管理費では、市民住宅管理事業と市営住宅管理事業に取り組みました。以上、都市建設部が所管します令和元年度一般会計歳入歳出予算について、その総体的説明を申し上げます。御審議をいただき、認定を賜りますようよろしくお願いいたします。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 次に、歳入8款の説明を求めます。與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 それでは、決算書の23ページ、24ページをお開きください。8款1項1目の交通安全対策特別交付金が道路課所管となっております。内容につきましては、備考欄1交通安全対策特別交付金1,346万5,000円となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 歳入8款に対する質疑を許します。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次、歳入10款についての説明を求めます。上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 決算書の29ページ、30ページをお開きください。10款1項8目土木使用料のうち、3節都市計画使用料、備考欄の1公園使用料、続きまして37ページ、38ページをお開きください。10款2項8目土木手数料の1節土木管理手数料、備考欄の2屋外広告物許可申請手数料が美らまち推進課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 同じく決算書の29ページ、30ページをお開きください。10款1項8目土木使用料のうち、4節の住宅使用料で、備考欄の1市営住宅使用料、2内間市営住宅駐車場使用料、3市民住宅使用料、4市民住宅駐車場使用料が建築営繕課の所管でございます。なお、住宅使用料の不納欠損額406万5,900円については、浦添市債権管理条例第14条第1項第1号及び第6号に基づく債権の放棄によるもので、その内訳は市営住宅退去者1人の市営住宅使用料収入未済額を不納欠損とするものでございます。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 同じく決算書29ページ、30ページをお開きください。10款1項8目土木使用料のうち、2節道路橋りょう使用料が道路課所管となっております。内容につきましては、備考欄1の道路占用料2,196万5,055円、2の里道等占用料935万4,860円となっております。次に、37ページ、38ページをお開きください。10款2項8目の土木手数料のうち、2節道路橋りょう手数料が道路課所管となっております。内容につきましては、備考欄1の道路管理者証明手数料1万7,000円となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 決算書の37ページ、38ページをお開きください。10款2項8目土木手数料のうち、3節都市計画手数料の備考欄の1都市計画図交付手数料が都市計画課の所管分となっております。以上でございます。

- 仲里邦彦 委員長 山城 学建築指導課長。
- 山城 学 建築指導課長 同じく決算書の37ページ、38ページをお開きください。10款2項8目土木手数料の御説明をいたします。1節の土木管理手数料で備考欄の1建築確認申請手数料が建築指導課の所管でございます。以上でございます。
- 仲里邦彦 委員長 10款についての質疑を許します。西銘 健委員。
- 西銘 健 委員 38ページの10款2項8目土木手数料の2節道路橋りょう手数料の備考の1の(2)市道路線図交付手数料、平成30年度と令和元年度の比較で1件当たりの発行手数料がどのように改定されたかを確認いたします。1件当たりの交付手数料が平成30年度と令和元年度でどう変わったかの確認です。
- 仲里邦彦 委員長 與座辰彦道路課長。
- 與座辰彦 道路課長 休憩をお願いします。
- 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前11時28分)
- 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前11時28分)
- 與座辰彦道路課長。
- 與座辰彦 道路課長 市道図が、800円が1,000円になっております。
- 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。
- 西銘 健 委員 その下の3節都市計画手数料も、同様に1件当たりの発行手数料の変化をお聞きいたします。
- 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。
- 宮平 敦 都市計画課長 都市計画用途図のほうですけれども、800円から1,000円、道路課と一緒にございます。あと白図のほうが300円から500円となっております。以上でございます。
- (「ごめんなさい、休憩をお願いします」と言う者あり)
- 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午前11時29分)
- 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午前11時29分)
- ほかに質疑ございませんか。
- (「進行」と言う者あり)
- 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次に11款2項6目、8目についての説明を求めます。上間 亘美らまち推進課長。
- 上間 亘 美らまち推進課長 決算書の49ページ、50ページをお開きください。11款2項6目農林水産業費国庫補助金、2節林業費補助金、備考欄の1リュウキュウマツ景観保全対策事業補助金(8/10)、ページをめくりまして、51、52ページになります。11款2項8目土木費国庫補助金、3節都市計画費補助金のうち、備考欄の1社会資本整備総合交付金(公園整備事業5/10)、(1)浦添カルチャーパーク整備事業、その下の前年度繰越明許費のうち(2)浦添カルチャーパーク整備事業、1つ飛ばしまして、その下の3防衛施設周辺対策事業補助金(7.5/10)、(1)カーミージャー地区海浜公園整備事業が美らまち推進課所管となっております。以上です。
- 仲里邦彦 委員長 山城 学建築指導課長。
- 山城 学 建築指導課長 同じく決算書の51ページ、52ページをお開きください。11款2項8目3節の

都市計画費補助金のうち、備考欄の2社会資本整備総合交付金（住環境整備5/10）が建築指導課の所管でございます。内容としましては、説明欄（1）浦添市耐震改修促進計画改定事業で、令和元年度の新規事業となっております。平成22年度に作成された浦添市耐震改修促進計画の見直しを行ったものでございます。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 決算書の49ページ、50ページをお開きください。11款2項8目の土木費国庫補助金のうち、2節道路橋りょう費補助金が道路課所管となっております。内容につきましては、備考欄1の社会資本整備総合交付金（道路整備（沖縄開発）事業8/10）から、ページをめくりまして52ページ、備考欄の前年度繰越明許費（2）防災・安全社会資本整備総合交付金（道路整備（沖縄開発）事業）までが道路課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 歳入11款国庫支出金についての質疑を許します。

（「進行」と言う者あり）

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようでございますので、次に歳入12款2項6目、8目、11目、13目、それから3項8目までの説明を求めます。上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 決算書の67ページ、68ページをお開きください。12款2項6目農林水産業費県補助金、2節林業費補助金のうち、備考欄1リュウキュウマツ景観保全対策事業補助金（1/10）、12款2項8目土木費県補助金、2節土木費補助金、備考欄の1権限移譲交付金、続きまして71ページ、72ページをお開きください。12款2項11目沖縄振興特別推進交付金のうち、備考欄の（8）沖縄振興特別推進交付金（美らまち推進課）、さらにページをめくりまして73ページ、74ページになります。12款2項13目8節沖縄振興公共投資交付金（土木費）のうち、備考欄1都市計画費補助金、（1）沖縄都市モノレール駅周辺まちづくり基本計画策定事業（5.5/10）、2つ飛びまして（4）沖縄振興公共投資交付金（公園整備事業5/10）、その下の前年度繰越明許費のうち、一番下の（8）沖縄振興公共投資交付金（公園整備事業5/10）、続きまして77ページ、78ページになります。12款3項8目土木費委託金、1節土木管理費委託金、備考欄の4沖縄県屋外広告物条例市町村事務取扱交付金が美らまち推進課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 決算書の71ページ、72ページをお開きください。12款2項11目沖縄振興特別推進交付金のうち、右側の備考欄の1沖縄振興特別推進交付金のうち、（7）沖縄振興特別推進交付金（都市計画課）が都市計画課の所管分となっております。これは、前年度に引き続き浦添市来ワ来ワ推進事業を実施したものでございます。ページをめくりまして、73ページ、74ページをお開きください。12款2項13目沖縄振興公共投資交付金のうち、8節沖縄振興公共投資交付金（土木費）の備考欄の1都市計画費補助金のうち、（2）浦添市総合交通戦略推進事業、前年度繰越明許費、（5）沖縄都市モノレールインフラ部整備事業、（6）沖縄都市モノレールインフラ外建設事業が都市計画課の所管となっております。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 決算書の69、70ページをお開きください。12款2項11目沖縄振興特別推進交付金のうち、ページをめくりまして72ページ、備考欄（9）沖縄振興特別推進交付金（道路課）が道路課所管と

なっております。次に73ページ、74ページをお開きください。12款2項13目沖縄振興公共投資交付金のうち、8節の沖縄振興公共投資交付金（土木費）のうち、備考欄1の都市計画費補助金のうち、備考欄（3）沖縄振興公共投資交付金（街路整備事業8/10）、下段に行きまして、前年度繰越明許費のうち、（7）沖縄振興公共投資交付金（街路整備事業8/10）が道路課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 山城 学建築指導課長。

○ 山城 学 建築指導課長 決算書の77ページ、78ページをお開きください。12款3項8目土木費委託金の御説明をいたします。1節の土木管理費委託金で、備考欄の1まちづくり条例事務委任交付金、2開発許可等事務取扱交付金、3建築確認申請等市町村事務取扱交付金が建築指導課の所管でございます。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 歳入12款2項、3項に対する質疑を許します。

（「進行」と言う者あり）

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次に歳入14款1項8目についての説明を求めます。上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 決算書の83ページ、84ページをお開きください。14款1項8目土木費寄附金、3節の都市計画費寄附金が美らまち推進課所管となっておりますが、決算書の調定額、収入済額が計上されておられません。これは、応援指定管理者からの寄附金によるものでありまして、その財源は公園内の自動販売機による収益金の一部を自主的に寄附しているものでありました。平成30年度から、これは運動公園が浦添運動公園の指定管理者へ管理が移管され、それに伴って運動公園内の自動販売機の収益も運動公園の指定管理者へ移管されました。そのため、収益の大きかった運動公園自販機の売上分が減額して、公園の指定管理者からの寄附も厳しくなったものであります。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 14款に対する質疑を許します。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 今の説明ですけれども、これまでは公園指定管理者から寄附が入っていたということですが、運動公園の自動販売機の収益分だということだったと思うのですが、運動公園の指定管理が別になって、その皆さんからの寄附というのはあるのですか。

○ 仲里邦彦 委員長 上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 運動公園の指定管理者の寄附というのではありません。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 これまでの寄附については何かしらの取決めというものがありませんでしたか、それとも任意のものでしたか。

○ 仲里邦彦 委員長 上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 取決めとかは特になくて、任意の寄附でございました。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかにございませんか。

（「進行」と言う者あり）

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次に17款についての説明を求めます。宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 決算書103ページ、104ページをお開きください。17款4項3目雑入のうち、

8節土木費雑入のうち、備考欄の2都市計画費雑入の(1)モビリティ・マネジメント事業助成金が都市計画課の所管分となっております。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 同じく決算書の103ページ、104ページをお開きください。17款4項3目8節の土木費雑入のうち、備考欄の3住宅費雑入が建築営繕課の所管でございます。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 同じく103ページ、104ページをお開きください。17款4項3目のうち、8節土木費雑入のうち、備考欄1の道路橋りょう費雑入、(1)から(3)が道路課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 17款に対する質疑を許します。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 今の104ページの8節土木費雑入の備考の1道路橋りょう費雑入の(3)財産管理人選任事件返還金の経緯をお伺いします。

○ 仲里邦彦 委員長 與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 休憩をお願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。

(休憩時刻 午前11時43分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。

(再開時刻 午前11時47分)

西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 休憩の説明で理解できました。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑ございませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次、歳出に移ります。歳出3款2項についての説明を求めます。徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 決算書の219ページ、220ページをお開きください。3款2項1目児童福祉総務費の御説明をいたします。備考欄の29認定こども園管理事業(建築営繕課)が建築営繕課所管でございます。内容としましては、浦添こども園1園の消防設備保守点検委託、空調設備保守委託、貯水槽清掃業務委託、遊具安全点検委託料となっております。この科目は、浦添幼稚園が公立型認定こども園に移行したため、令和元年度より予算科目も10款教育費から3款に移管されたものでございます。続きまして、決算書の227ページ、228ページをお開きください。3款2項3目保育所費の御説明をいたします。備考欄の5保育所管理事業(建築営繕課)が建築営繕課所管でございます。内容としましては、市立保育所3園の自家用電気工作物保守管理業務委託、エレベーター保守点検業務委託、消防設備保守点検委託、空調設備保守委託、遊具安全点検委託料となっております。続きまして、決算書の233ページ、234ページをお開きください。3款2項5目児童センター費の御説明をいたします。備考欄の4児童センター管理事業(建築営繕課)が建築営繕課所管でございます。内容としましては、自家用電気工作物保守管理委託業務、エレベーター保守点検委託、消防設備保守点検委託、空調設備保守委託料となっております。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 3款2項についての質疑を許します。

(「進行」と言う者あり)

- 仲里邦彦 委員長 質疑ないようですので、次、4款についての説明を求めます。嘉手納良昭新クリーンセンター建設課長。
- 嘉手納良昭 新クリーンセンター建設課長 決算書の255ページから260ページをお開きください。4款2項3目塵芥処理施設費のうち、258ページから260ページの備考欄5新一般廃棄物処理施設整備事業の一部を除く事業が新クリーンセンター建設課の所管となっております。当該事業につきましては、環境省の循環型社会形成推進交付金の施設整備に関する計画支援事業の採択を受けて作業を行っておりまして、令和元年度は施設整備に係る基本計画の策定作業、それから当該用地の地質測量、磁気探査等の調査を行っております。以上でございます。
- 仲里邦彦 委員長 4款2項3目に対する質疑を許します。
(「進行」と言う者あり)
- 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次、6款2項1目に対する説明を求めます。上間 亘美らまち推進課長。
- 上間 亘 美らまち推進課長 決算書の265、266ページになります。6款2項1目林業総務費、19節負担金、補助及び交付金のうち、備考欄の2リュウキュウマツ景観保全対策事業が美らまち推進課所管となっております。以上です。
- 仲里邦彦 委員長 6款2項1目に対する質疑を許します。
(「進行」と言う者あり)
- 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次に、8款1項1目に対する説明を求めます。山城 学建築指導課長。
- 山城 学 建築指導課長 決算書の275ページ、276ページをお開きください。8款1項1目土木総務費の御説明をいたします。備考欄の1建築指導課事務費、備考欄の2建築行政事業、ページをめくりまして278ページ、備考欄の4浦添市耐震改修促進計画改定事業が建築指導課の所管でございます。以上でございます。
- 仲里邦彦 委員長 徳永 徹建築営繕課長。
- 徳永 徹 建築営繕課長 決算書の277、278ページをお開きください。8款1項1目土木総務費のうち、備考欄の3建築営繕課事務費が建築営繕課の所管でございます。以上でございます。
- 仲里邦彦 委員長 8款1項1目に対する質疑を許します。西銘 健委員。
- 西銘 健 委員 278ページの備考の4浦添市耐震改修促進計画改定事業、改めて説明をお願いします。
- 仲里邦彦 委員長 山城 学建築指導課長。
- 山城 学 建築指導課長 浦添市耐震改修促進計画は、建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき、耐震診断、改修を促進するための具体的な目標、施策などを定めた基本計画であります。平成30年4月に沖縄県耐震改修促進計画が改定されたことを踏まえて、平成22年度に作成されておりました浦添市耐震改修促進計画の改定をいたしました。内容としましては、現状の耐震化率及び耐震化の目標設定、計画期間の見直しをしております。また、既存ブロック塀に対する補助制度の活用ができるよう追加検討いたしました。以上でございます。
- 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。
- 西銘 健 委員 目標が改定前と改定後でどう変わったのか。ブロック塀の改修等に補助ができるよう

にしたという説明も今ありましたか。まず一つは目標がどう変わったのかと、それ以外の部分でも改定前と改定後で変わった部分があれば、その説明をお願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 山城 学建築指導課長。

○ 山城 学 建築指導課長 平成22年度に策定されておりました計画では、その時点の現状の住宅の耐震化率が81%、特定建築物が87%でありました。目標として、平成27年度までに住宅及び特定建築物の耐震化率を90%に引き上げることを目標としておりました。今回の改定で現状の調査をしたところ、住宅が93%、特定建築物が91%となっており、目標値以上になっておりました。以上であります。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 今目標以上に耐震化が図られたということだと思いますけれども、ではそれはそれで終わりということですか。その後がどうなるのか。それで、今ブロック塀の改修に対してということでしたけれども、それ以外のものもまた何かしら検討していること等があるのかも含めて説明をお願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 山城 学建築指導課長。

○ 山城 学 建築指導課長 ブロック塀の補助が受けられるようにということで、国交省所管の社会資本整備総合交付金の住宅・建築物安全ストック形成事業、民間ブロックでの補助制度がありますので、今回の耐震改修促進計画に位置づけされた道路で、住宅や事業所などから避難所や避難場所へ至る経路として、浦添市防災計画に基づき作成された浦添市地区別防災カルテに示された避難経路及び浦添市通学路交通安全プログラムに基づき学校長が別に定める通学路というのを文言を今回のもので追記しております。あと、目標であります。令和7年度までに、耐震性が不十分な住宅建築物をおおむね解消することを目標としております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 93%まで引き上がってきてはいるけれども、残りも解消するようにという目標になっていると理解させていただきますが、そのためにも今後もまだ、経年どんどんたっていけば、時間たっていけばまた古くなるのもあるし、その辺りの診断と改修も進めないといけないという中で、その診断と改修について、さらなる何か手だてというのを考えているのか、具体的に、その辺りはどうですか。

○ 仲里邦彦 委員長 山城 学建築指導課長。

○ 山城 学 建築指導課長 耐震診断を促進するという意味でこちらも取り組んでいるところであるのですが、県内の建築物は多数が鉄筋コンクリートで造られておりまして、木造に比べて耐震診断の費用が高いことから、現在沖縄県のほうで所有者負担を抑えた簡易的な診断を行う事業を実施しております。それに合わせて私ら浦添市ホームページ、広報誌掲載、チラシ配布を通して耐震改修の普及啓発に努めているところであります。今後とも引き続き沖縄県と連携を取って耐震化に努めていきたいと考えております。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 診断に当たってかなり高額になると。改修もそうなのですね。一軒家、かなりお金がかかってくるというのが1つ大きなハードルになっているので、何とかその辺の負担を軽減できるような施策というのもまた具体的に検討していただきたいと求めて、県のものとおっしゃいましたけれども、実際なかなかいろんな条件があって使えなかったりするというのが実情あって、それに対して市が独自にまたできるのかというのも具体的にやっていただきたいと思っています。以上で終わります。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑ありませんか。進行していいですね。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。(休憩時刻 午後0時00分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。(再開時刻 午後1時15分)

歳出8款2項1目、2目についての説明を求めます。與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 それでは、決算書の279ページ、280ページをお開きください。8款2項1目道路橋りょう総務費のうち、備考欄2道路課事務費が道路課所管となっております。続きまして、下段に行きまして、8款2項2目道路維持費のうち、備考欄1里道及び水路の境界確定復元事業から、ページをめくりまして282ページ、備考欄一番下の生活道路改良事業の前年度繰越明許費を含めまして、さらに284ページ、備考欄4の浦添市未買収道路用地取得事業までが道路課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 決算書の283ページ、284ページになります。8款2項2目道路維持費のうち、備考欄の5道路管理事業(美らまち推進課)が美らまち推進課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 8款2項1目、2目についての質疑を許します。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 ただいまの説明の里道及び水路の境界確定復元事業について、主要施策の成果等説明書のほうにも説明あるのですが、95ページにあります、主要施策の内容が、戦後地籍が確定されないままに家屋等が建築された箇所等について、境界問題を解決し、公共用地を適正に管理するため、里道及び水路の用地測量を実施し境界の確定復元を行う事業ですよという説明があつて、これの進捗というか、今何パーセント進んでいて、いつまでに事業を終える予定なのかお聞きいたします。

○ 仲里邦彦 委員長 我喜屋邦浩里道・漬地事業推進室長。

○ 我喜屋邦浩 里道・漬地事業推進室長 御説明申し上げます。総事業費といたしましては約10億円、総事業延長としましては約93キロ。令和元年度までの実績なのですが、事業費としまして約8億8,000万円。達成率としましては85%、それから同じく令和元年度までの実績の延長といたしまして約79キロ、同じく達成率が85%でございまして、事業年度としましては令和3年度末を事業の最終年度というふうになっておりまして、それに向けて鋭意取り組んでいるところでございます。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 たしか一括交付金でしたか、これは。違いますか。一括交付金事業でしたか。

○ 仲里邦彦 委員長 我喜屋邦浩里道・漬地事業推進室長。

○ 我喜屋邦浩 里道・漬地事業推進室長 はい、そうです。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 85%ということで、残り令和3年度、来年度までの予定で事業ということですが、課題だとか、終わることができるのか、見通しとして、確定作業、それについてはどのように見込んでいるかお聞きします。

○ 仲里邦彦 委員長 我喜屋邦浩里道・漬地事業推進室長。

○ 我喜屋邦浩 里道・漬地事業推進室長 鋭意取り組んでいるところでございますが、やはり地権者の方の立会い不調等々もございますので、そういったものも含めまして、何度か地権者の方に当たって進めて、

できる限り令和3年度までで完了をしたいと考えております。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 立会いの部分で、あと何筆残っていますか。

(「休憩お願いします」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午後1時21分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午後1時24分)

西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 先ほど聞いたのは、筆数どれだけありますかということについては、測量がまだだということの説明ありましたけれども、今現在で立会いして、不調に終わっている箇所数というのは何か所ありますか。

(「すみません、休憩お願いします」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午後1時24分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午後1時27分)

我喜屋邦浩里道・漬地事業推進室長。

○ 我喜屋邦浩 里道・漬地事業推進室長 不調としましては約5%というふうになってございます。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 その立会いの不調が5%いるということであれば、今後も当然残りの延長部分もそういう方たちが出てくる、そして今もいるというときに、あと1年とちょっとというのですか、もう時間が残されていない中でこれが終わるのかという一つの懸念です。もう一つは、それが終わらなかったときに、では財源等どうなるのかという見通しについてどのように考えているのか、お聞きいたします。

○ 仲里邦彦 委員長 我喜屋邦浩里道・漬地事業推進室長。

○ 我喜屋邦浩 里道・漬地事業推進室長 令和3年度で補助事業は終わりますけれども、その後も予算をつけて努力してまいりたいと考えております。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 今時点でどの予算でという見通しがあるかどうか。なければないで。

○ 仲里邦彦 委員長 我喜屋邦浩里道・漬地事業推進室長。

○ 我喜屋邦浩 里道・漬地事業推進室長 今どの予算でという確定はしてございません。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 残された時間も少ない中で、これをどう早く進めていくかということが一つの勝負になってくるのかなと思っています。もう一点、同じような中身ですけれども、284ページの上段、備考の4浦添市未買収道路用地取得事業、これも同様に今の主要施策の成果等説明書に98ページに同じようにありますけれども、これも今進捗、説明資料にもありますね、進捗状況が事業費ベースで86.1%ということで、これも令和3年度までに終わることができるのか、見通しとしてどうですか。

○ 仲里邦彦 委員長 我喜屋邦浩里道・漬地事業推進室長。

○ 我喜屋邦浩 里道・漬地事業推進室長 やはり立会い不調等々もございますけれども、事業としては令和3年度までの同じく事業となっておりますけれども、これについても鋭意、地権者、それから隣接の方々

の立会いをできるように努力していきたいと思っております。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 これも同じですよ。なるべく早く進めないと、もう期間があるというところですので、ぜひ早く進むように努めていただければと思います。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑ございませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次に8款2項3目についての説明を求めます。座喜味 治 用地課長。

○ 座喜味 治 用地課長 8款2項3目道路新設改良費、用地課分について御説明申し上げます。決算書の283ページから288ページとなっております。決算書の284ページをお開きください。3節の職員手当等に時間外勤務手当、11節の需用費に消耗品費、12節の役務費に鑑定手数料としまして用地課所管分がそれぞれに含まれております。詳細につきましては、284ページ備考欄2に記載のとおりであります。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 8款2項3目道路新設改良費のうち、ページをめくりまして286ページ、備考欄3の浦添グスクの城下まちにふさわしい道路美装化事業から、この286ページ一番下、前年度繰越明許費を含めまして、さらにページをめくりまして、7道路整備事業事務費までが道路課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 2項3目についての質疑を許します。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 286ページ、備考4道路整備(沖縄開発)事業(社会資本整備総合交付金)の中の内間9号線について、あちらのほうが道路が途中までは整備されて、浦高側から銘苅給油所に向けて、途中、まだ事業が途中の部分で交通上危険な箇所がまだ残されておりますけれども、それがいつ解消されるのか、予定か、お聞きいたします。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。(休憩時刻 午後1時33分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。(再開時刻 午後1時34分)

西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 今休憩中の説明ありましたけれども、あちらを使う皆さん、あるいは近隣の皆さんが、やっぱり今、通れば分かると思うのですけれども、危険な状態が今あると。不都合で、また歩道も早めに整備されてほしいという要望等もまたありますので、ぜひこれも進めていただきたいと思います。答弁お願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 補償交渉を鋭意継続して、早めに安全な道路の整備ができるように努めてまいりたいと思います。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑ございませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次に8款3項1目についての説明を求めます。宮平 敦 都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 決算書の289ページ、290ページをお開きください。8款3項1目都市計画総務費のうち、備考欄2都市計画課事務費の(1)から(6)まで、3の都市計画事業の(1)から(8)まで、4浦添市来ワ来ワ推進事業、ページをめくりまして、292ページの備考欄6浦添市総合交通戦略推進事業、7浦添市ICT&副読本を活用した交通環境学習事業、8沖縄都市モノレール応援事業が都市計画課の所管となっております。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 決算書の291ページ、292ページになります。8款3項1目都市計画総務費のうち、備考欄の9沖縄都市モノレール駅周辺まちづくり基本計画策定事業、その下の10まちづくり事業、ページをめくりまして293ページ、294ページになります。備考欄の11てだこ市民によるウラオソイ風景づくり推進事業、その下の13屋外広告物景観誘導推進事業が美らまち推進課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 山城 学建築指導課長。

○ 山城 学 建築指導課長 決算書の293ページ、294ページをお開きください。8款3項1目都市計画総務費のうち、備考欄の12住居表示整備事業が建築指導課の所管でございます。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 座喜味 治用地課長。

○ 座喜味 治 用地課長 決算書の288ページをお開きください。3節の職員手当等に時間外勤務手当、4節の共済費に臨時職員の賃金に係る社会保険料、7節の賃金に臨時職員賃金、11節の需用費に消耗品費、ページを開きまして290ページ、14節の使用料及び賃借料にパソコン賃借料、18節の備品購入費に参考図書としまして用地課所管分がそれぞれに含まれております。詳細につきましては292ページ、備考欄5、記載のとおりであります。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 3項1目に対する質疑を許します。又吉正信委員。

○ 又吉正信 委員 浦添市来ワ来ワ推進事業について、今、進捗状況はどうなっていますか。

(「ページ」と言う者あり)

○ 又吉正信 委員 290ページ。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 現在は、浦添市来ワ来ワ推進事業の地元の協議会がございまして、その中では……ちょっとすみません。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。(休憩時刻 午後1時40分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。(再開時刻 午後1時41分)

宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 浦添市来ワ来ワ推進事業ですけれども、今本市の魅力を発掘、創出する目的として、上位関係計画等の整理、観光資源の把握、住民ワークショップ、モデル地区のケーススタディー及び現地調査などを実施し、観光資源及びまちづくりの課題抽出を行っております。そして、屋富祖・オリオン通り周辺地区においてまちづくり協議会の開催支援を行い、事業手法の検討、屋富祖通り周辺地区土地利用施策案を作成したところでございます。

○ 仲里邦彦 委員長 又吉正信委員。

○ 又吉正信 委員 来ワ来ワ事業の推進事業は、多分もう四、五年ぐらい経過しているのではないかなと

思います。その中において、現在まで来ていると思いますけれども、地域としっかり協議会を設立して、推進していった、再開発とか、そういうものの地域の課題を解決するという一つの考え方があると思いますが、その辺について、どんな形で推進していった、何年後にはこういうプランができて計画は進めていくという方向性がありましたら教えていただきたいと思います。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 今まで協議会の中で整備手法の検討とか、そういうものをおおむねもう整理されてきておりますので、今後につきましては沖縄県と協議しながら、どういうふうに行っていくかというのを話し合っていきたいということでの、県との意見交換会を一応考えております。

○ 仲里邦彦 委員長 又吉正信委員。

○ 又吉正信 委員 戦後のやっぱり一つの大きな課題も抱えていると思います。屋富祖の整備を含め、屋富祖通りの整備を含めて、再開発も含めながら、まちの在り方というのを今後大いに検討しなければいけないと思います。そういう面では、早めに事業が推進できるように頑張っていたいただきたいなと思います。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑はありませんか。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 292ページの備考の7浦添市ICT&副読本を活用した交通環境学習事業について、財源と事業の内容について、2点お聞きします。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 浦添市ICT&副読本を活用した交通環境学習事業につきましては、小中学校におけるモビリティ・マネジメント教育の普及に向けての支援事業で、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団の民間資金を活用した取組でございます。モビリティ・マネジメント教育とは、交通環境学習とは、私たち一人一人の移動手段や社会全体の交通を、人や社会、環境に優しいという観点から見直し、改善していくため自発的な行動が取れるような人間を育てることを目指した教育活動を指しております。今後浦添市内の小中学校に、導入されるICTを活用して、交通環境学習に取り組んでいくという事業となっております。

(「休憩お願いします」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午後1時45分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午後1時45分)

西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 ちなみに、委託先はどこですか。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 沖縄しまたて協会とアイティメル沖縄になっております。

(「休憩お願いします」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午後1時46分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午後1時46分)

西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 ちなみに、小中学校、どちらの学校ですか。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 小学校のほうは宮城小学校の4年生を対象にしております。現在4年生を対象にしております、次年度には全小学校ということに考えております。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 ちょっと事業内容がまだ具体的によく分からないのですが、モビリティ・マネジメント教育で自発的な行動をできるようにということですが、具体的にこれは教員が、授業中なので、教員も入って、受託業者も入っての授業をしているということですか。その授業の中身をもう少しお聞きかせください。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 ICTを活用した、ちょっとしたゲーム、iPadとか電子黒板を活用した形でのゲームを取り入れた形で、あと副読本、浦添市の副読本の中にもありますので、その中の内容を交通関係の学習ということで、先生が指導しながら補助的に、ゲームのときの補助として、沖縄しまたて協会とか、そういうところへ入っていったりしています。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 目的というか、子供たちにゲームのような感覚でやって、結局のところ、今の沖縄の社会の問題というのは、車に頼っていて、公共交通がなかなか整備されていなくてとか、いろいろ課題はあると思うのですが、何を目的にどういうところまで。例えばエコロジーという言葉もさっき聞こえたのですが、公益財団法人、いわゆるエコな公共交通に移行していきましょうねとか、そういう中身のものですか。よく分からなくて。その辺御説明お願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 ゲームを通すと子供たちというのは理解が早いので、その中でバスとか車、車のほうが今普及されますので、車のほうで利用すると環境が悪くなると、それと渋滞も起こすと、そういうすごろくの中で、これを使うと、バスを使うと、遅いけれども環境に優しい、しかし車を使うと環境が悪くなると。渋滞を招くとか、そういうのをすごろくの中で取り入れながら、早く着くけれども環境に悪いよとか、そういうのを学びながら選んでいけるような授業という形になります。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑ございませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次に2目、3目、4目についての説明を求めます。仲西信雄区画整理課長。

○ 仲西信雄 区画整理課長 それでは、決算書の293ページ、294ページをお開きください。8款3項2目土地区画整理費について御説明いたします。28節繰出金、支出済額の8億3,523万5,513円は、対前年度比32.6%の減となっております。繰出金は、人件費や市単独事業費等の財源として、土地区画整理事業特別会計予算へ繰り出しております。不用額1,334万7,487円の主な要因は、土地区画整理事業特別会計において、人件費を含む経常経費等の執行残でございます。以上が土地区画整理費でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 決算書の295ページ、296ページをお開きください。8款3項3目街路事業費

のうち、備考欄の4 沖縄都市モノレール推進事業、ページをめくりまして、298ページの備考欄の前年度繰越明許費、6の沖縄都市モノレールインフラ部整備事業、7の沖縄都市モノレールインフラ外建設事業、8 沖縄都市モノレール出資金事業が都市計画課の所管分となっております。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 座喜味 治用地課長。

○ 座喜味 治 用地課長 決算書の296ページをお開きください。3節の職員手当等に時間外勤務手当としまして用地課所管分が含まれております。詳細につきましては、296ページ備考欄2に記載のとおりであります。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 同じく決算書295ページ、296ページになります。8款3項3目街路事業費のうち、備考欄3街路整備事業（沖縄振興公共投資交付金）、下に行きまして前年度繰越明許費、さらに下に行きまして5の街路整備事業事務費が道路課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 真栄城守邦経営企画室長。

○ 真栄城守邦 経営企画室長 297ページ、298ページをお開き願います。8款3項4目公共下水道費、28節繰出金、備考欄の1公共下水道特別会計繰出事業4億1,557万8,000円が上下水道部経営企画室所管でございます。前年と比較しますと4,046万4,000円の減、率にいたしますと8.87%の減となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 2目、3目、4目についての質疑を許します。

（「進行」と言う者あり）

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようでございますので、次に5目の公園費についての説明を求めます。上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 決算書の299ページ、300ページになります。8款3項5目公園費、備考欄の3公園管理事業、その下の4緑化推進事業、その下の5浦添カルチャーパーク整備事業、一番下の6カーミーゼ地区海浜公園整備事業、ページをめくりまして、301ページ、302ページになります。備考欄中段の7公園整備事業（沖縄振興公共投資交付金）、一番下の8浦添墓地公園落石防止対策事業、さらにページをめくりまして、303ページ、304ページになります。備考欄の9緑の基本計画更新事業、その下の10港川仮設トイレ管理事業、1つ飛ばしまして、その下の12公園整備事業事務費が美らまち推進課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 座喜味 治用地課長。

○ 座喜味 治 用地課長 公園費、用地課所管分について御説明いたします。決算書の298ページをお開きください。3節の職員手当等に時間外勤務手当としまして用地課所管分、11節の需用費に消耗品費としまして用地課所管分が含まれております。詳細につきましては、298ページ、備考欄1記載のとおりであります。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 5目の公園費についての質疑を許します。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 300ページの備考の一番下のほう、下段の6カーミーゼ地区海浜公園整備事業についてですが、こちらのほうはたしかホテルも建つというようなことあったと思うのですが、これは公園内ですか、それとも外ですか、確認です。

○ 仲里邦彦 委員長 上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 ホテル建設用地は公園外です。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 分かりました。休憩をお願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。

(休憩時刻 午後1時56分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。

(再開時刻 午後1時57分)

西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 分かりました。休憩の中で説明いただきましたので。それと、備考の5の部分が浦添カルチャーパーク整備事業とありますが、これも配られた資料が事業執行状況図の中で事業費執行90.4%とありますが、残りの部分はあとの部分を整備予定しているのかをお聞きいたします。

○ 仲里邦彦 委員長 上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 カルチャーパークに関しては、まだ土地の購入が少し残っているのです。その部分の土地の購入費ということでございます。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 具体的にどちらの部分ですか。

○ 仲里邦彦 委員長 上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 今あかひらステーションビルございますね。そこの横に商店がありました。商店の背後地が少し土地が残っています。その部分でございます。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑ございませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 ないようですので、次に4項1目についての説明を求めます。徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 決算書の305ページ、306ページをお開きください。8款4項1目住宅管理費の御説明をいたします。備考欄の1市民住宅管理事業、備考欄の2市営住宅管理事業が建築営繕課の所管でございます。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 4項についての質疑を許します。西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 ただいまの部分、備考の1市民住宅管理事業、そして2市営住宅管理事業、それぞれについて、入居に際して保証人が必要かどうかをお聞きいたします。

○ 仲里邦彦 委員長 徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 原則として保証人は必要ということになっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 例外もありますか。

○ 仲里邦彦 委員長 徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 これまでの事例では、ないというふうに認識しております。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 これまでの事例として、保証人がいなくて入居ができなかったという例がありますか。

(「休憩をお願いします」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午後2時00分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午後2時00分)

徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 事例はないということでございます。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 先月の新聞報道で、沖縄県の司法書士会の会長の声明として、公営住宅の保証人の廃止をとということで、当然貧困対策の根幹であるこういう公営住宅について、入居するに当たっての保証人というのが負担になっているので、こういうものを廃止して入居できるようにするべきではないかということも報道されていますけれども、これについての見解、どのように捉えているのかお聞きいたします。

○ 仲里邦彦 委員長 徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 保証人というのは、入居者に対しての保証はもちろんですけれども、見守りだとかそういったことについても重要なものになってくるかなというふうに認識はしておりますので、我々としては今のところは必要なものではないかというふうに考えております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 これについては、今後確保できないという方もいろんなところから相談が市に対してもあると思いますし、そういう方がまた増えているという社会的な状況が出てきていると思うので、その辺りは福祉だとか、そういう皆さんとも協議して、ぜひやっていただきたいと思っています。もう一つ、直近のものでもいいですし、令和元年でもいいのですが、どれだけの応募があって、何人が入居できたのか、市民住宅と市営住宅についてそれぞれお聞きいたします。

(「休憩お願いします」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午後2時02分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午後2時04分)

徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 市営住宅に関しましては、おおむね300人程度の応募がありまして、約3%程度入居をしているということでございます。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 入居300希望して、1桁程度ということだと思いますけれども、入居実際できるのは、それについて市の見解、お伺いします。

○ 仲里邦彦 委員長 徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 入居率に関しては低いものというふうには認識はしております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 西銘 健委員。

○ 西銘 健 委員 この間マスタープランでも需要はあるという調査の結果が出て、実際市民の需要というものが300入りたいけれども1桁台しか入れていないという状況の中で、これも、住む権利というのはやっぱり生活に最低、人間に生存権、文化的な最低限度の生活を営む権利があるという憲法25条に定められた最低限度のやっぱり人間の必要なものですから、これをどう保障していくのかという観点が今後特に必要になってくる課題ではないかなと思っていますので、この辺りは市民住宅ということで、浦添市は新たに造った

ということで、前進している部分もあると思います。ただ、まだやっぱり300世帯申込みがあって、まだ1桁しか入れないという状況がある中では、今後キンザーの返還もある、そのほかの部分でも浦添市にとっては活用できる部分がまた今後出てくると思いますので、大きな枠の中で、福祉的な分野、あるいはまちづくりの分野含めて、今後そういう住宅がどれだけ必要なのかというのは改めて浦添市として検討してもらいたい課題だと思っています。これはいかがでしょうか。

○ 仲里邦彦 委員長 徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 今の件に関しましては、今後住生活基本計画などの見直しも含めて、どういった市民住宅、市民住宅の施策についてどういうことが可能なのかということは検討してまいりたいと考えております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかにございませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 ほかにないようでございますので、次に10款2項1目についての説明を求めます。徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 決算書の335ページ、336ページをお開きください。10款2項1目学校管理費の御説明をいたします。備考欄の4小学校管理事業(建築営繕課)が建築営繕課所管でございます。内容につきましては、管理委託料として自家用電気工作物保守管理業務委託、エレベーター保守点検委託、浄化槽維持管理委託、消防設備保守点検委託、学校空調機保守委託、水泳プール等循環ろ過機保守委託となっており、その他委託料として貯水槽清掃業務委託、遊具安全点検委託、漏水調査委託、コンクリート剥離調査委託となっております。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 10款2項1目に対する質疑を許します。質疑はありませんか。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 ないようでございますので、次に10款3項1目についての説明を求めます。徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 決算書の341ページ、342ページをお開きください。10款3項1目学校管理費の御説明をいたします。備考欄の4中学校管理事業(建築営繕課)が建築営繕課所管でございます。内容につきましては、管理委託料として自家用電気工作物保守管理業務委託、エレベーター保守点検委託、消防設備保守点検委託、学校空調機保守委託、水泳プール等循環ろ過機保守委託となっております。その他委託料として、貯水槽清掃業務委託、漏水調査委託、コンクリート剥離調査委託となっております。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 3項中学校費に対する質疑を許します。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようでございますので、次に4項1目の説明を求めます。徳永 徹建築営繕課長。

○ 徳永 徹 建築営繕課長 決算書の345ページ、346ページをお開きください。10款4項1目幼稚園管理費の御説明をいたします。備考欄の4幼稚園管理事業(建築営繕課)が建築営繕課所管でございます。内容につきましては、管理委託料としてエレベーター保守点検委託、消防設備保守点検委託、学校空調機保守委

託となっております、その他委託料としましてコンクリート剥離調査委託、貯水槽清掃業務委託、遊具安全点検委託となっております。以上でございます。

○ 仲里邦彦 委員長 4項1目に対する質疑を許します。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、次、12款公債費についての説明を求めます。與座辰彦道路課長。

○ 與座辰彦 道路課長 決算書の387ページ、388ページをお開きください。12款1項1目元金のうち、備考欄1市債元金償還事業25億5,908万797円のうち、977万6,664円が道路課所管となっております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 12款1項1目に対する質疑を許します。

(「進行」と言う者あり)

○ 仲里邦彦 委員長 質疑がないようですので、休憩に入ります。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午後2時12分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午後2時25分)

それでは、都市建設部に対する総括的質疑を許します。稲嶺伸作委員。

○ 稲嶺伸作 委員 では、総括の質疑をさせていただきます。全体的な話というか、都市開発の政策の点からなるのかと思うのですが、当山小学校の裏の農道6号線を入ると、そのままもう行き止まりになっていると、そういうところで市民、住民の方から、防災とか災害のときの危機管理の面で、浦西中学校のほうに道をつなげて循環できるようなことを、私は議員になって今年半たつので、そのとき前任の金城泰邦市議から当時のを引き継いでいるのです。その流れの中で、今回この成果等説明書の中の101ページのほうに、道路整備(沖縄開発)事業(防災・安全社会資本整備交付金)ということで前田線の事業が載っているのですが、そういう形で活用ができるような事業がないのか、そしてまた現在どのように考えているのかということをちょっとお尋ねしたいと思います。

○ 仲里邦彦 委員長 下地輝史都市建設部長。

○ 下地輝史 都市建設部長 これまで当山小学校の裏門の道路のほうについては、安全性の問題等いろいろとお話がございます。そういった安全性の問題、市のほうとしても十分認識しているところなのですが、あちらが農道になっているというふうなところと、あとは開発でできた道路にもなっているというふうなところで、個人のちょっと財産的なところもございます。まず、道路整備するに当たっては市道の認定というふうなところが出てきますので、そのような形で個人の財産が残った状態で市道認定というのはかなり厳しいようなところもあります。ですので、無償譲渡というふうな形で道路用地の譲渡ができるというふうなところをまず一つはクリアしなければいけないのかなと。さらに、この道路が開くことで地域のほうからは、逆に少し交通量が増えるというふうなことに対するちょっと心配をしているような意見も聞いてございます。ですので、その辺のところも、実際そこを道路の必要性というふうなものについては防災とかそういったものの関連で考えていきますと、その辺は思いますけれども、ただいづれにしても個人的な財産の問題、あと地域の考え方、その辺を整理しながら、方向性をしっかりと向けて考えていく必要があるのかなというふうに考えています。

○ 仲里邦彦 委員長 稲嶺伸作委員。

○ 稲嶺伸作 委員 基本的なやはり今の現状認識というのは同じだなと、3年前から今までと一緒だなと。やっぱり農道というところで所有者がいらっしやるということもあって、その後の解決に向けた動きというのがなかなか進捗というのは難しそうな感覚は今改めて感じるのですけれども、ここからまた先、市道なのか、県道なのか、国道とまでいかないと思うのですけれども、新しいまた道の一つ今後何かしら提案させていただいて、難しい時間のかかる、予算もかかる場所だと思うのですけれども、第三の道なのか、新しい何かその道をうまく開発に今後持っていくような、向こうの地域というのは本当にどんどん、どんどん人口も増えて、開発地域というところではどんどん人口が増えて、保育園も2つあったりとかいろいろあるので、今後を見据えて、ぜひまた検討いただきたいと思います。もう一つだけ、これも市民相談でよく受けるものなのですが、バス停の日差しを遮るための建屋というのでしょうか、そういうものがあるところもあれば、設置されているところもあればないところもあると。そういうことも踏まえたときに、予算を取ってどこが、バス会社が行うのか、行政が行うのか、それぞれあると思うのですけれども、ここも今後浦添に、素通りのまちから、浦添のほうに観光客も含めてやはり滞在型になったときに、必要なまちづくりの一つではないのかなと、屋根の建屋の設置が。そういうところは今現状どのようにお考えで、どのようなまた計画を今考えられますか。

○ 仲里邦彦 委員長 宮平 敦都市計画課長。

○ 宮平 敦 都市計画課長 基本的にはバスの上屋につきましてはバス事業者の費用でもって建てることとなりますけれども、現在沖縄振興特別推進交付金を活用して、補助金を受けたりしてやっていますけれども、ただ今やっている場所というのが基幹急行バス、要するに例えば国道58号だとか国道330号を通過して沖縄市まで、そういうところの中に、これ沖縄県公共交通活性化推進協議会というのが調査をしまして、利用者が多いところ、例えば現地を確認しまして占有物がなくて、歩道幅員が物理的に設置できるとか、そういうところに基づいて設置しているような状況だと聞いております。道路、市道に関しては協議しながらバス会社とやっていくことになるのかなと思います。

○ 仲里邦彦 委員長 稲嶺伸作委員。

○ 稲嶺伸作 委員 予算の確保の部分もあると思うし、それぞれの管理する側の責任というのか、そういうところの考えもあると思いますので、理解していますので、また当局からも要望を出しながら、各事業で使えるものも踏まえながら、ちょっと知恵を絞っていただきたいなと思います。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 ほかに。仲間 烈委員。

○ 仲間 烈 委員 何点かよろしくお願ひします。現在前田地域の旧国家公務員宿舎跡地のほうに浦添総合病院さんが移転してくるといふ今計画があつて、浦添市にとっては市益ですし、前田地域としても来ることに拒むことはないのですけれども、現在浦添市にとつてもそういったことに相談があるか教えてください。お願ひします。

○ 仲里邦彦 委員長 上間 亘美らまち推進課長。

○ 上間 亘 美らまち推進課長 総合病院の建設に関しては、今景観審議会に諮問しているところです。審議会の中でいろいろ検討してございまして、その中でやっぱりいろいろと意見が出ました。その中でやっぱり高さの話であるとか、それから交通計画、周りの交通渋滞がすごくなるだろうといふことで、それを受けて我々は、庁内の関係課集めて、それと総合病院も含めていろいろ議論をして検討を重ねているところでの

で、今ちょっと調整中ですということです。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 仲間 烈委員。

○ 仲間 烈 委員 特に高さに関しては、あそこの地域はウラオソイ文化・交流ゾーンという形になっていると思います。ウラオソイ文化・交流ゾーンは、浦添のシンボルである浦添グスクを有し、浦添大公園や小湾川周辺の森や畑など多様の緑が残されていて、浦添の風土を生かし、自然と触れ合える、歴史文化と調和した快適で住みやすい美しいまちづくりを進める地域というふうになっていると思います。特に病院が来ることに 대해서는、地域としてもいろいろ賛否あると思いますけれども、受ける体制はできていると思いますが、高さに関して最近地域説明会で特に立体駐車場、自走式の駐車場について結構高さがあるなと感じたのですけれども、それについて市の見解を伺います。

○ 仲里邦彦 委員長 山城 学建築指導課長。

○ 山城 学 建築指導課長 現在今、これは建築指導課のほうで建築相談を受けております浦添総合病院の駐車場計画が6層7段と聞いております。私らも実際図面も見ております。ですけれども、この地域が用途地域が第1種中高層となっております、建築基準法では第1種中高層で建築できる駐車場が2層3段かつ3,000平米以下という形になっておりますので、現在階数を低く抑えるよう協議をしております。以上です。

○ 仲里邦彦 委員長 仲間 烈委員。

○ 仲間 烈 委員 階数を低く抑えるようにということであるのですけれども、やはり駐車場がなければ路上駐車が増えたりとか、そういった面も出てくると思うのですけれども、地下に掘ることも可能なのかお聞きします。

○ 仲里邦彦 委員長 山城 学建築指導課長。

○ 山城 学 建築指導課長 地下の制限はございませんので、地下もしくは今基準法では2層3段となっておりますけれども、そのワンランク上という形まではできるのではないのかなと考えております。ただ、これ建築審査会に諮ることになりますので、付近住民の意見も聞きながら、どれだけ住環境を害するおそれがないか、相手に根拠を出してもらう必要があるかなと考えております。

○ 仲里邦彦 委員長 仲間 烈委員。

○ 仲間 烈 委員 分かりました。ぜひ地域にとっても市益になると思いますので、ぜひそういった面で地域の皆さんの意見も聞きながら、指導計画のほうをよろしく願いいたします。もう一点、すみません、先ほどちょっと聞き忘れていたのですけれども、区画整理事業について不用額1,300万円程度あるのですけれども、先ほど人件費だけとおっしゃっていましたが、それ以外にも何かあればお願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 仲西信雄区画整理課長。

○ 仲西信雄 区画整理課長 人件費と、あと経常経費、あと単独事業費等も残になっているところです。

○ 仲里邦彦 委員長 仲間 烈委員。

○ 仲間 烈 委員 何か委託料とかの不用額もありましたでしょうか。

○ 仲里邦彦 委員長 仲西信雄区画整理課長。

○ 仲西信雄 区画整理課長 ちょっと休憩お願いします。

○ 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。

(休憩時刻 午後2時36分)

○ 仲里邦彦 委員長 再開いたします。

(再開時刻 午後2時36分)

仲西信雄区画整理課長。

- 仲西信雄 区画整理課長 経常経費の執行残、あと人件費執行残、事業費執行残となっております、委託等はそこまでは含まれていません。
- 仲里邦彦 委員長 仲間 烈委員。
- 仲間 烈 委員 事業費の執行残について、ではお聞きします。
- 仲里邦彦 委員長 仲西信雄区画整理課長。
- 仲西信雄 区画整理課長 事業費については執行残が15万5,000円になっていまして、中身については…すみません、ちょっと中身については今把握していないので、休憩してよろしいでしょうか。
- 仲里邦彦 委員長 休憩いたします。 (休憩時刻 午後2時37分)
- 仲里邦彦 委員長 再開いたします。 (再開時刻 午後2時38分)

仲西信雄区画整理課長。

- 仲西信雄 区画整理課長 事業費については、入札差額とか、そういった執行残になっております。以上です。
- 仲里邦彦 委員長 仲間 烈委員。
- 仲間 烈 委員 分かりました。ありがとうございます。以上です。
- 仲里邦彦 委員長 ほかに質疑ございませんか。

(「進行」と言う者あり)

- 仲里邦彦 委員長 ないようですので、以上で都市建設部に対する審査を終了いたします。都市建設部の皆さん、お疲れさまでした。

以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。

(散会時刻 午後2時40分)